

## 避難道路の照明について

問 避難道路（西古泉筒井線）の夜間の照度基準は。

答 岡本町長

松前町の照明は暗いという声が非常に強く、町民の皆様からいただいてある。まちづくり課の職員が町内を調査をして、暗いところには照明をついた。今回できた避難道路は町の主要道路ということで、一定の明るさを確保する必要があると考

えたので道路照明を設置した。

答 山田まさひで課長

町道西古泉筒井線（避難道路）には、歩道用照

明が20メートル間隔で合計64基設置している。この照明は、光による農作物への悪影響を避けるため、高さを低くする必要があり、議員ご指摘のとおり、照明が明るく高さが低いため、横道から本線に出るときの停止線の位置では、車のライトと照明が重なり若干見づらい状態である。しかし、この照明は自転車や歩行者の安全確保のために設置しているものであり、暗くする」とはできないと考えている。ただし、21時以降は点灯本数を半分にしている。車を運転する方は、停止線で止

まつた後、徐行しながら前に出て、安全確認を十分にして通行するようお願いしたい。



西村 元一 議員



道路の照明灯

## 最低制限価格について

問 なぜ最低制限価格の設定をしているのか。

答 岡本町長

何年か前に、この低入札価格調査制度というのを設けたが、それ以前に最低制限価格で運用していたが、そのとき最低制限価格より1万円ぐら

いと、むしろ業者がその低いところでの競争をすることが続いている。その結果、業者自身が疲弊するといふこともデメリットである。そのために、今年度4月からは経費の部分をあんまり切り過ぎたところが、業者が疲弊する」ということを防ぐ目的がある。しかし、安い価格で契約することを求め過ぎる結果、品質を確保することができなくなることを防止す

るため、2つの制度が設けられている。このうちの最低制限価格制度は、

注ができるのを100万円も

高い2番目のものが落札することが続いた。これかという中で、1回低入札価格調査制度を入れて、ちょっととした差できちつとした工事ができ、品質が確保できることがじちらで確認ができるれば、それを落札者とするほうが

町にとつて利益があるといふことでこの制度を入れた。

ただ、そのことが定着をして低価格でも、つまり調査基準価格より下でも落札ができるといふこと

がどんどん続いている。ただ、公共工事における入札制度については、競争の原理を働かせて、最少の経費で最大の効果を上げるという目的がある。しかし、安い価格で契約することを防ぐため、経費は一定の範囲までは確保しておかないといけないといふことで足切率を上げて、みすみす安く発

修正している。

入札制度は競争性を担

保して町が最少の経費で最大の効果を上げるとい

う目的の一方で、町内の業者を育成するという、

業者を疲弊させてはいけ

ないという目的もあると

思っている。そのあたりの兼ね合いをうまくできるような制度にして、的確に

毎回毎回見直しをしながら、業者の意見も聞きな

がら一番いい制度にしていく努力をしていく。今

はそういう考え方で低入札価格制度の調査制度を設けている。

当町では、設計金額5千万円未満の工事は最低制限価格制度を採用し、設計金額5千万円以上の工事は低入札価格調査制度を採用している。

また、こうした取扱いについては広く公表しており、業者に対して不公平になるとは考えていない。

割合の価格に達しない入札金額を失格とし、予定価格以下で最低制限価格以上の入札者のうち、最も低い価格で入札した者を落札者として決定する制度である。

一方、低入札価格調査制度は、最も低い入札額が調査基準価格を下回った場合に、その入札価格で適正な履行が可能であるかを調査委員会で調査し、適正に履行が行われ品質が確保できると認められた場合は、その入札者を落札者として決定する制度である。

一方、低入札価格調査制度は、最も低い入札額が調査基準価格を下回った場合に、その入札価格で適正な履行が可能であるかを調査委員会で調査し、適正に履行が行われ品質が確保できると認められた場合は、その入札者を落札者として決

定する制度である。

当町では、設計金額5千万円未満の工事は最低制限価格制度を採用し、設計金額5千万円以上の工事は低入札価格調査制度を採用している。

また、こうした取扱いについては広く公表しており、業者に対して不公平になるとは考えていない。

予定価格に対する一定の割合の価格に達しない入札金額を失格とし、予定価格以下で最低制限価格以上の入札者のうち、最も低い価格で入札した者を落札者として決定する制度である。

一方、低入札価格調査制度は、最も低い入札額が調査基準価格を下回った場合に、その入札価格で適正な履行が可能であるかを調査委員会で調査し、適正に履行が行われ品質が確保できると認められた場合は、その入札者を落札者として決